

令和8年3月19日

みやき町議会
議長 平野 達矢 様

みやき町議会総務文教常任委員会
委員長 園田 邦広



総務文教常任委員会審査報告書

令和8年3月12日の第1回定例会本会議において、当総務文教常任委員会に付託された次の議案について、令和8年3月16日・17日・18日・19日の4日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

1. 議案第20号 令和8年度みやき町一般会計予算（分割付託分）について
2. 議案第26号 令和8年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計予算について

記

1. 採決の結果

- (1) 議案第20号 令和8年度みやき町一般会計予算（分割付託分）については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。
- (2) 議案第26号 令和8年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計予算については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

(1) 議案第20号 令和8年度みやき町一般会計予算（分割付託分）について

【歳入】

- ① 町税全体では収入増が見込まれているが、租税負担の公平性の面からも滞納者に対して厳正に対処し、安易に不納欠損処理をせず、法的措置も視野に入れた徴収強化を行い、徴収に当たっては目標額を掲げ、計画性をもって取り組むことを望む。
- ② 財産貸付収入において、公共用地の貸付料金に物価や地価を反映させることは、経済的な公平性や適正な資源の利用に寄与するだけでなく、町全体の利益にも寄与する重要な取り組みと考える。物価や地価の変動を調査し、価額改定を含め適正な貸付料金設定とされること。また、減額貸付けについては条例に基づき統一的、適正な価額とすることを望む。
- ③ 特別職報酬審議会については長年開催されていないが、現状の社会情勢に見合った報酬を審議するためにも、毎年開催することを望む。
- ④ 施設内広告掲出料 56 千円となっている。財政が厳しい現状においては、民間事業者の活性化のために、屋内だけでなく町の様々な看板に屋外広告物も取り入れて歳入のアップにつなげていただくことを望む。

【歳出】

- ① 20 年後の都市の目標や将来像、都市計画の基本的な方針を定める都市計画マスタープラン及び生活利便性の向上や地域経済の活性化、公共施設の整備などについて将来の見通しや目標を明らかにし、将来のまちをどのようにしていきたいかを具体的に定める立地適正化計画の策定を計画されているが、みやき町総合計画との整合性を図ることを望む。
- ② 高齢者介護施設や障がい者の方などを対象に、スポーツを通じたイベントを実施し健康づくりのまちづくりに貢献するため、スポーツを通じたまちづくり事業委託料 15,740 千円となっている。期待される効果を検証するためにも活動実績など決算書の提示を望む。
- ③ 中学校の部活動は、教員の働き方改革や少子化を背景に、令和 8 年度から段階的に地域クラブ活動への移行が進められており、休日の部活動は原則として地域が主体となる活動に移行する。これにより平日と休日の指導方法の相違、保護者の負担、指導者の確保等の課題もあり円滑な移行と理解促進を望む。

- ④ まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員謝金は 1,800 千円、まちづくりいきいき女性クラブ推進事業費助成金は 1,500 千円となっており、全 57 地区のなか 44 地区で活動中である。各地区においては、核家族化の進行や新規転入家族の増加などにより、従来の地区生活の慣習が希薄化している。町内、各地区における暖かい人間関係を取り戻すため、女性パワーを結集したこの事業を、広域化を視野に入れ全地区での実施を望む。

(2) 令和 8 年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計予算について

【歳 出】

- ① 本町は、ふるさと納税の対象となる地方団体の指定を取り消されており、未発送のふるさと寄附金謝礼については、迅速・ていねいな対応を望む。

なお、実施状況、進捗状況等の報告については、その都度、常任委員会へ行うことを望む。